

LASHIC link ご紹介資料

インフィック株式会社 DX推進室



身元保証サービスにおけるLASHIC linkのご活用

- 身元保証サービスにおいても、“もしも”のときの不安を緩和する安否確認にニーズがある。
“生前の見守り・安否確認”のツールとして、LASHIC linkの活用を。

- ・業務提携をしているエンリッチ様とシステム面・運用面でのノウハウをご提供
- ・LASHIC linkの管理機能を社会福祉法人まごころで受託



今後の機能展開・開発イメージ

- ✓ 認知症・フレイル予防につながるクイズ配信
- ✓ LASHICとの連携による見守り強化
- ✓ 管理コスト削減、駆けつけサービスとの連携
- ✓ 曜日指定や外出時配信停止できる機能

【他事業への展開が期待される分野】

○LASHIC linkでの安否確認をセットした配食事業による自治体連携

○災害時における、市民↔自治体、市民同士でのLASHIC link安否確認

○将来に不安を抱えた若年層に対する導入期としてのシステム活用



テーマ

孤独死の早期発見を通して、本人の尊厳を守る。
ライフステージに合わせてシームレスにサービスをつなぎ高齢者が
安心して暮らせる体制を作る。

男女別孤独死人数と死亡時の平均年齢 (n=10,154) カッコ内の数字は前回の数値

項目	男性	女性	合計
人数	8,478人 (7,234人)	1,676人 (1,454人)	10,154人 (8,688人)
割合	83.5% (83.3%)	16.5% (16.7%)	100%
死亡時の平均年齢	63.0歳 (62.7歳)	61.8歳 (61.5歳)	62.8歳 (62.5歳)
平均寿命	81.09歳	87.14歳	-

男女別死亡年齢の構成比 (n=10,065) 年齢が不明なデータを除く。

	～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	現役世代 小計	65～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男性	208人	366人	776人	1,527人	1,101人	3,978人	1,433人	2,286人	711人	8,408人
割合	2.5% (2.6)	4.4% (4.5)	9.2% (9.6)	18.2% (18.1)	13.1% (13.0)	47.4% (47.8)	17.0% (17.5)	27.1% (26.8)	8.5% (7.9)	100%
女性	118人	118人	172人	245人	160人	813人	185人	386人	273人	1,657人
割合	7.1% (7.4)	7.1% (7.4)	10.4% (11.1)	14.8% (14.8)	9.7% (8.8)	49.1% (49.5)	11.2% (11.1)	23.2% (22.5)	16.5% (16.9)	100%
合計	3.2% (3.4)	4.8% (5.0)	9.4% (9.9)	17.6% (17.5)	12.5% (12.3)	47.5% (48.1)	16.1% (16.5)	26.6% (26.0)	9.8% (9.4)	100%

参考: 第9回 孤独死現状レポート 2024年12月 日本少額短期保険協会 孤独死対策委員会
https://www.shougakutanki.jp/general/info/kodokushi/news/kodokusiReport_9th.pdf P.9 P.12より

男女別発見期間の割合



- ・孤独死から発見されるまでの平均日数は18日と長期化
- ・65歳未満のいわゆる現役世代の孤独死者が5割弱と高く、「孤独死は高齢者だけの問題」ではないことが判る。

安否確認システム等を通じた孤独死の早期発見、リスク軽減を図ることが重要

「孤独感が”常にある”、”時々ある”人の割合が47.0%と、ほぼ半数近くの方が孤独感を感じている

「高齢者の保証人問題」や「社会的な孤立」も今後拵がると想定され、“亡くなり方”だけでなく“ひとりで生きること”への不安が広がっていることが明らかに。→今まで以上に、孤独孤立を防ぐ仕組み≡見守り・安否確認、のニーズが高まっている。

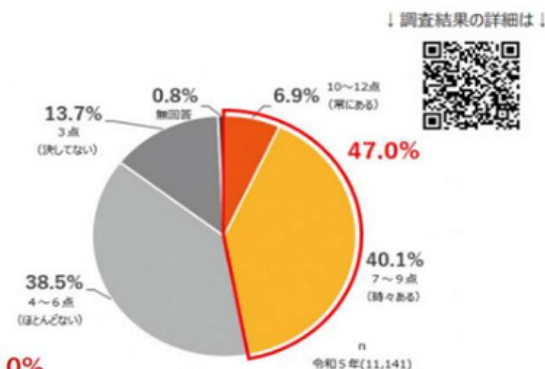
約4～5割の人が孤独を感じている

問1～3

- ①あなたは、自分には人とのつきあいが無いと感じることがありますか。
- ②あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。
- ③あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 決してない | 3. 時々ある |
| 2. ほとんどない | 4. 常にある |

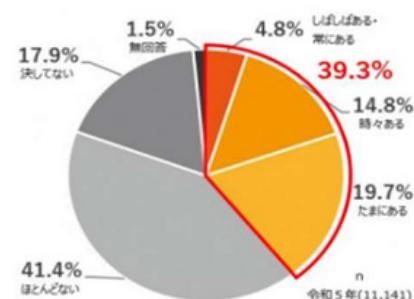
・孤独感が「10～12点（常にある）」「7～9点（時々ある）」の人が**47.0%**



あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 決してない | 4. 時々ある |
| 2. ほとんどない | 5. しばしばある・常にある |
| 3. たまにある | |

・孤独感が「しばしばある・常にある」「時々ある」「たまにある」人が **39.3%**



“おひとりさま”に限らず、誰もが将来ひとりになる可能性がある。

そのため、すべての人に「ひとりになったときの備え」が必要。

「最期をどう迎えるか」
「誰に相談できるか」
「日常生活をどう安心して送れるか」
など、

“今を生きる不安”としても存在している。

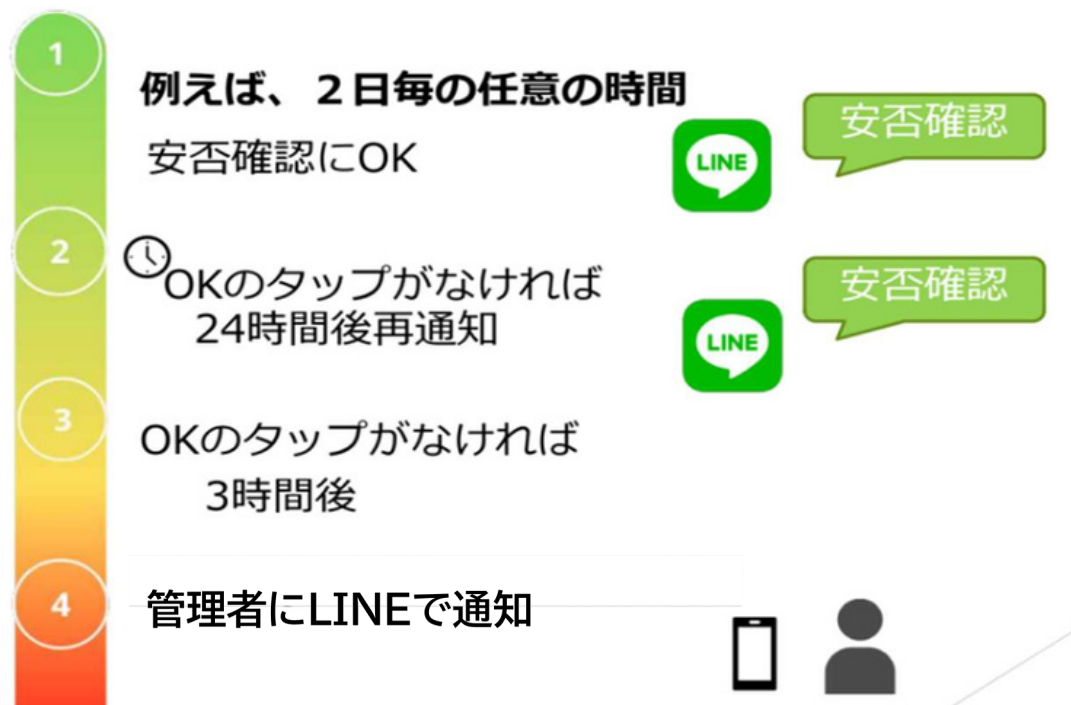
“もしも”のときの不安に寄り添い
未来の安心に繋げていく

それが私たちの実現したい未来です。

出典：内閣府孤独・孤立対策推進室「孤独・孤立対策について 孤独・孤立の実態把握に関する全国調査(令和5年)より
<https://www.mhlw.go.jp/content/12000000/001309353.pdf>

LINEを使った安否確認システム LASHIC link

もしもの時だけ公式LINEの管理者に通知を送る安否通知サービス
お客様↔公式LINEアカウントによる1対1トークでの安否確認



利用者と管理者によるチームの見守りを実現します。

利用者: LINEで日常的に安否確認を受け取り、OKをタップする。

管理者: 利用者のOKタップがない場合に、LINEで通知を受ける。

例えば、利用者は単身の父で管理者は、離れて暮らす息子さん。

どちらからでも個人情報なしで登録可能



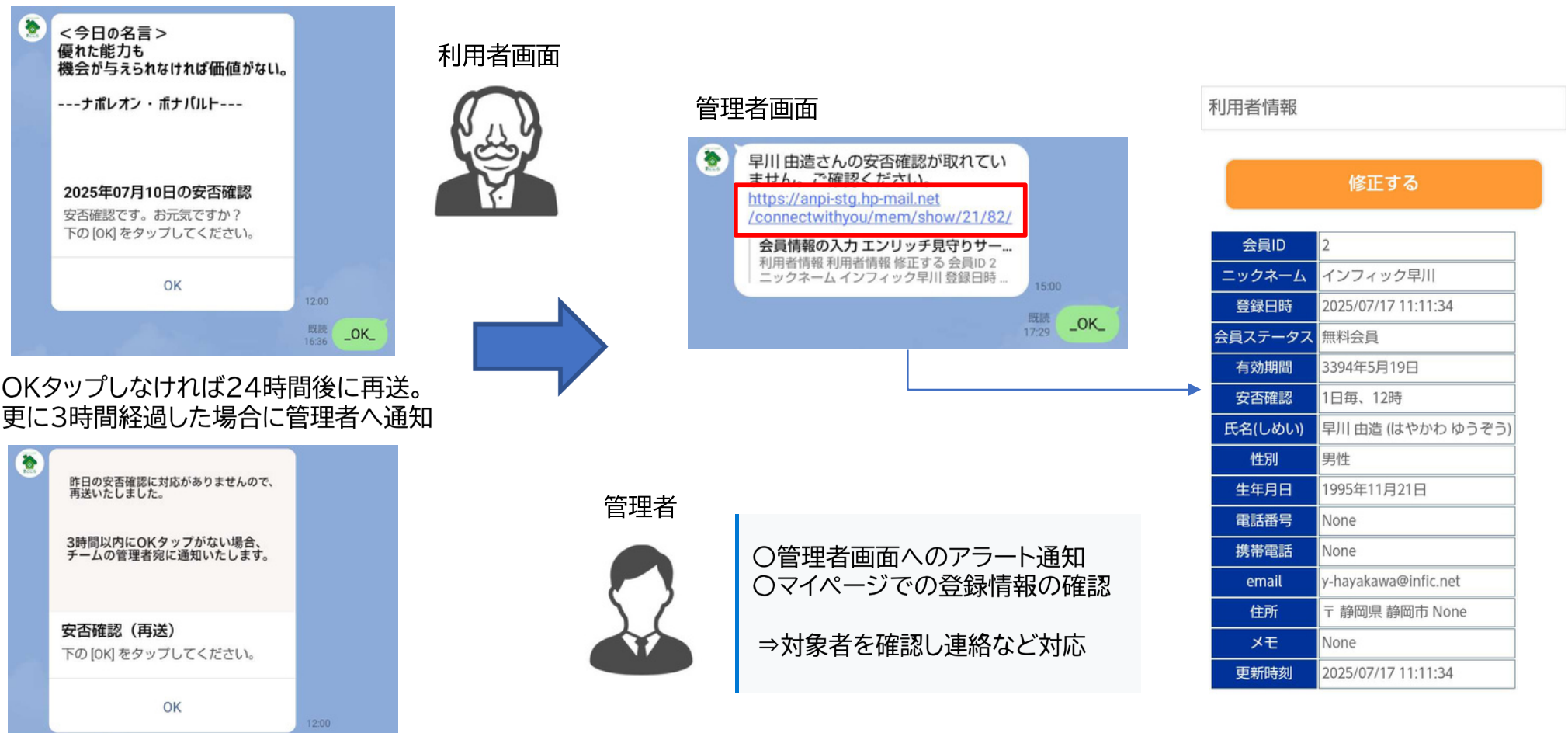
チームで見守り



民間企業や不動産会社、自治体、社協等

安否確認とアラート通知の画面表示

利用者画面では、LINEからメッセージ配信と共に「OK」ボタンを押すことで安否確認ができます。
もしも、OKのボタンのタップがない場合、管理者へ安否通知が取れていない旨のメッセージがLINEに通知されます。





サービスの特徴

日本人に慣れ親しんだLINEを活用

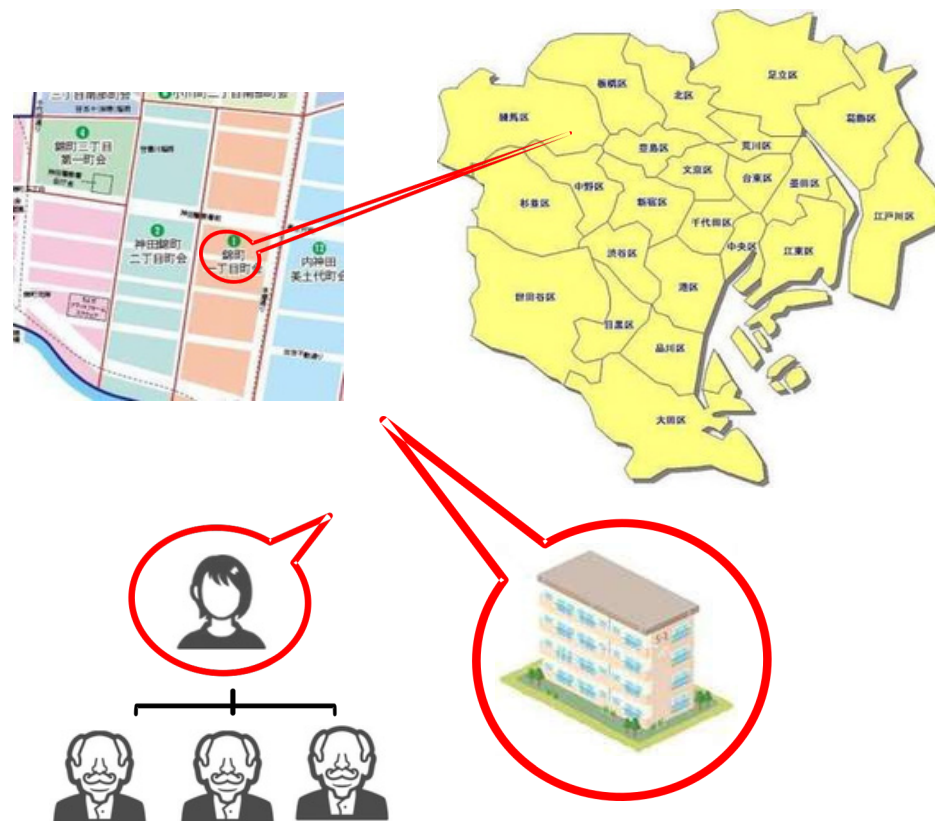
日常的に使われているLINEを活用することで、高齢者にも負担なく使いやすい安否確認システムを実現。

自動化されたアラート機能

安否確認の返答がない場合に自動でアラートを発信。通知は管理者のLINEに通知されポップアップで一目でわかり、手間いらず。

地域やエリアなどでチームを作り、人とのつながりが生まれる

身寄りのない单身者の場合は、地域や单身者同士または協力団体が管理者となり、支え合います。



(※数百人～数千人までの登録・利用をイメージ)

導入のメリット

あんしんを届ける 見守りの強化

- 対象者が多く物理的に頻繁に様子を見に行けない
- 単身者のものの早期発見へ
- 「OK」ボタンの返信などの対応履歴が残る
- 居留守や面会拒否などの訪問による見守り活動が困難な方の安否確認

一定の距離を保ちながら もしもの際に駆けつける 関係構築

- 高齢者の状態を知る手段が限られている
- 昔は近所に積極的にお世話をしてくれる人もいたが、今は踏み込んだ関係が望まれない社会になった。
- ICTを活用し程良い距離感でつながる方法が必要

プラットフォーム としての活用

- 表面化していない潜在的単身者にとって、LINEは手軽で利用しやすい
- 紙媒体では見過ごされる単身者向けの情報もダイレクトに届けられる
- 高齢者・単身者向けに災害や防災情報を一斉配信。必要な人に必要な知らせを



“見守り”を超えて、“つながり”と“未来のあんしん”をつくるセーフティネット



運用イメージ

貴社専用の見守りサービス専用アカウント(公式LINE)をご作成いただき、システム搭載いたします。

在宅あんしん見守りの実証実験を行います！
共催：宅配クック123志太店×イフフィック(株) システムは無料でご提供！
運用期間：2025/6/19～8/19

【あなたのご能力が未来の安心につながります！】
近年、65歳未満の現役世代でも認知症が増え、決して高齢者だけの問題ではなくなっています。認知症が発生するとご家族様にとっても大きな精神的・経済的負担がかかるため、早期発見が重要です。そこで今回、安全確認を行う専用システムを活用し、リスクを軽減する取り組みを始めます。身障りがない方や、将来に不安を感じる方も安心できる社会をつくるため、ぜひ試験運用にご協力ください。

LASHIC link (仮) の機能紹介
「見守り安全LINE」は、LINEで指定の最速時間帯で安全確認を送信するシステムです。最速時間帯に2時間経過がない場合は再送メッセージを送り、そのメッセージに3時間経過がなかった場合は、管理者へアカウントを送ります。

**ご依頼いただいた方に
プレゼントをお返しします**

※本サービス(実証実験)は、株式会社イフフィックが提供するサービスに限定されます。
- ご参加は、希望・参加アンケート、同意書、LINE登録を完了した方のみとなります。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。
- 本サービスは、実証実験を行うものであり、システム上の不具合や停止等が発生する可能性があります。本サービスについては、株式会社イフフィックが責任を負いません。本サービスは、株式会社イフフィックが提供するサービスに限定されます。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。

LASHIC link (仮) の友だち登録はこちら

※本サービス(実証実験)は、株式会社イフフィックが提供するサービスに限定されます。
- ご参加は、希望・参加アンケート、同意書、LINE登録を完了した方のみとなります。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。
- 本サービスは、実証実験を行うものであり、システム上の不具合や停止等が発生する可能性があります。本サービスについては、株式会社イフフィックが責任を負いません。本サービスは、株式会社イフフィックが提供するサービスに限定されます。提供したご情報は株式会社イフフィックが管理・利用させていただきます。

問い合わせ先

054-625-8800
イフフィック(株)

070-1239-9416
(受付時間：9:30～18:00)

住所：〒426-0026
静岡県浜松市山王1-1
TEL：〒422-8007
静岡県静岡市駿河区南町10-1 サウスゲート静岡 17F

ご担当者様



ご利用者様



LINEにて通知
or 対面でQR読取



〇〇見守りサービス
専用アカウント



日々の安否確認

安否確認者



安否確認内容

必要に応じて、以下の対応をいたします。
・安否確認のお電話やメッセージ

社会福祉法人 まごころ

↑または、貴社のご担当者様

ご利用者様



近親者様



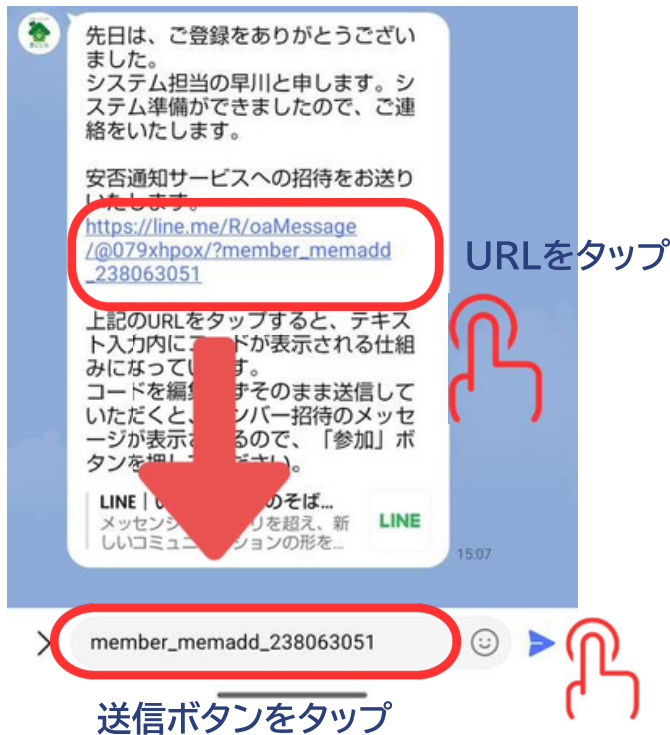
ご利用方法

このシステムを、ご用意頂いたLINEアカウントに提供いたします。マイページのトップイメージの差し替えと利用規約のご用意で、自社ブランドでのサービス提供が可能です。



初めにチームを作成しておく場合

①メッセージ内のURLをタップすると、赤枠のようにコードが入力されます。



②送信ボタンを押すと、メンバー招待の案内が出るので、「参加」ボタンをタップ



③「マイページ」と文字で入力して、メッセージから送信ください

「マイページ」と文字で入力して、メッセージ送信





初めにチームを作成しておく場合

- ④マイページで、送信頻度をご設定いただけます。
また、性別・生年月日・ご住所・電話番号をご入力ください

マイページ画面



マイページ

現在の登録情報は以下の通りです。
修正する場合は[修正する]ボタンを押して下さい。

コネクタート

ID	チーム名	参加人数	配信間隔初期値
18	タウン静岡_安否確	1	チームマイペー
認			ジ

「修正」をタップ

会員情報

修正

会員番号



会員情報の入力

下記のフォームより会員情報をご記入ください。

安否確認の頻度・時間

1日に1回 12時に送信

安否確認の頻度と、時間を指定して下さい。

<必須項目>

ご利用者の統計情報のため、性別、年齢、お住まいの市区町村は必須です。

性別※必須項目

性別を選択して下さい。

生年月日※必須項目

-- 年 -- 月 -- 日

生年月日を選択して下さい。

郵便番号 ハイフンなし：半角7桁

住所※必須項目

* 都道府県 *

None

None

<任意項目> 親族間以外でのご利用の際に推奨

氏名

姓: None

名: None

氏名を入力して下さい。

★配信頻度について
現在、初期設定で
「1日1回12時に送信」と
させていただきます。
まずは毎日でお試ください。
(※ご個人に合わせて2日～
30日に1回など選択肢より送信
頻度の変更が可能です。)

性別:男性と女性から
お選びください

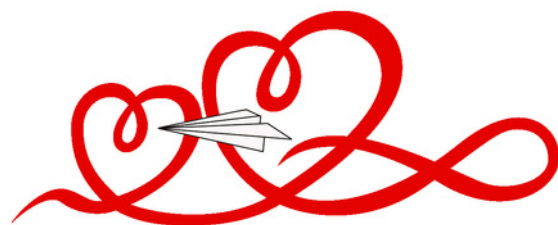
生年月日:〇年〇月〇日で
ご入力ください

ご住所:都道府県とご自身がお住
いの住所のうち任意でお書きい
ただけるところまでご記入くださ
い

★ご氏名について
任意項目ではございますが、
どなたの安否確認が確認するた
め、ご記入いただけますと幸いです
ございます。



特定非営利活動法人エンリッチ様のご紹介



Enrich your life



業務提携

開発経緯とサービスの生い立ち

2015年、代表理事の紺野功さんの実弟(当時51歳未婚、住まい兼自宅マンションで一人自営)が孤独死したことをきっかけとして2018年9月にNPO法人を設立。

その11月より現役世代を対象とした孤独死の早期発見のためのLINEを使った見守りサービスを開始。

2025/7/31現在、延べ22,300人以上が登録。

誰でも手軽に利用できるシステムにより、世代を超えて孤独・孤立対策や一定の距離間でつながる心地良い関係構築に多くの支持を得る。

数多くのメディアやTV取材とサービス利用者の番組出演によって多くの注目を集めている。



より多くの方の未来の安心に繋げる

- ✓ 多くの人のニーズに応えるためのシステム改修と機能追加
- ✓ 自治体、終活事業者、不動産会社への安否システムの展開
- ✓ 利用者数の増加に耐えうるセキュリティの高いシステム構築
- ✓ 海外展開できる汎用性拡大および、次世代への対応



テーマ

LINEを使った安否確認システムLASHIC linkを使用して、以下の課題解決についてPoCを実施しています。
PoC実施目的: 間隔が空いて訪問する方に対する毎日の見守りが可能となるか

配布用チラシ

在宅あんしん見守りの実証実験を行います！

共催：宅配クック123志太店×インフィカ(株) システムは無料でご提供！

運用期間：2025/6/19～8/19

【あなたのご協力が未来の安心につながります】
近年、65歳未満の世代でも孤独死が増え、決して高齢者だけの問題ではなくなっています。孤独死が発生するとご家族様にとっても大きな精神的・経済的負担がかかるため、早期発見が重要です。そこで今回、安否確認を行なうシステムを活用し、リスクを軽減する取り組みを始めます。身寄りがない方や、将来に不安を感じる方も安心できる社会をつくるため、ぜひ試練運用にご協力ください。

LASHIC link (仮) の機能紹介

「見守り支援LINE」は、LINEで複数の監視員様で安否確認を行うシステムです。配信後に24時間監視がない場合は再メッセージを送り、そのメッセージに3時間経過がなかった場合は、監視員へアラートを送ります。

ご利用のメリット

- ・利用料金の全額が無料
- ・チラシのお受け取り
- ・安否確認LINEのご登録
- ・ご利用後、アンケートご回答
- ・LASHIC link (仮) の実証実験はこれら

ご登録いただいた方へお礼の品をお渡しします

※本チラシ（実証実験）は、弊社の見守りサービスの実証実験を推進するために発行します。
このサービスは、高齢者・高齢者家族・介護者・福祉・社会福祉協議会・自治会・NPO等と連携して提供いたします。適切な利用は必須となります。
※本サービスは、高齢者・高齢者家族・介護者・福祉・社会福祉協議会・自治会・NPO等と連携して提供いたします。
※本サービスは、高齢者・高齢者家族・介護者・福祉・社会福祉協議会・自治会・NPO等と連携して提供いたします。

問い合わせ先 054-625-8800 (TEL) 054-625-8807 (FAX) 070-1239-9416 (LINE) 054-625-8807 (FAX) 070-1239-9416 (LINE)

ご利用者様

LINEにて通知
or 対面でQR読取



LINE 友だち追加
招待用QRコード
・URL発行

安否確認の開始

マイページが使用できるため、そちらに安否確認の際のお電話番号をご記入

会員ID	01
ニックネーム	Unrich 親野
登録日時	2022/06/15 10:32:25
登録ステータス	権利登録
有効期限	2022年6月29日 → 期限延長済
安否確認	1日1回、11時
氏名(ふりがな)	親野 昭()
性別	男性
生年月日	1960年1月15日
電話番号	

安否確認内容

必要に応じて、以下の対応をいたします。
・安否確認のお電話やメッセージ

管理者

安否確認

スマートフォンをお持ちのお客様を対象に、安否確認システムをご利用いただけるよう実証実験を開始しております。

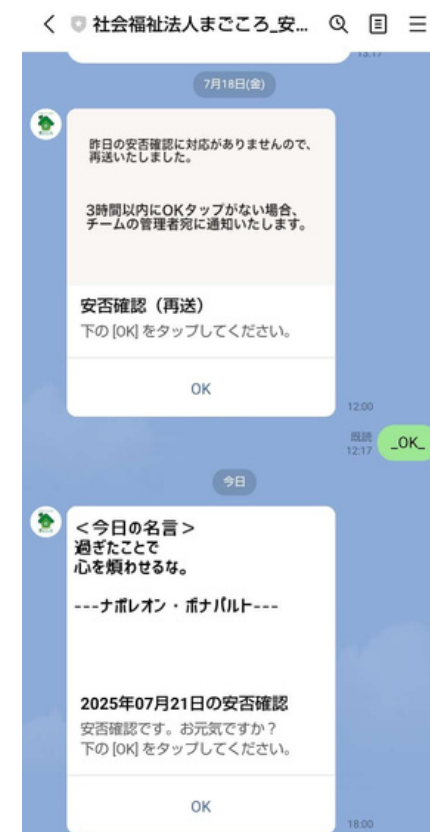
- 対象者:52才～72才のうち、認知症をお持ちでない十数名～のお客様
- 登録方法:対面でのLINEご登録→システム搭載後に手順と共にメッセージ送信
- 利用開始期間:2025/6/6～



社会福祉法人まごころでの実証実験

60% の顧客が「見守りサービス」の登録に成功

- LINEをお持ちでない方も、フォローで**100%**登録完了
- 毎日の安否確認での回答率は**約90%**
- 訪問時まで状況が分からない状態から、安否確認が可能に
- 身元保証のサービスに対する**付加価値の提供**



今回の実証実験にご協力いただいたお客様を対象に、安否確認システムをご利用いただいたうえで実際のお声をヒアリングしました。



簡単に・いつでも・どこでも見守りしてくれる「安心感」、に価値を感じている



✓ 77歳 男性 のお声

孤独死の不安をずっと抱えていた。実際に使用をしてみて不安が減ったと感じた。安否確認のその先に、身元保証や死後事務を対応する会社さんがついていてくれることで、より見守ってくれていると感じている。



✓ 75歳 女性 のお声

見守りシステムをいれたいと思っていたが、お金がかかるから断念をしていた。これなら導入も簡単だし、良いと思った。



✓ 72歳 女性 のお声

毎日安否確認のボタンを押すことで、今日も一日無事でしたとお知らせできる気がして安心した。旅行中などでも安否をお知らせできるので、それは家に配置する見守りシステムとは違い、どこでも出来るから良いと感じた。

✓ LASHIC link使用による解決できるお客様の“悩み”



- ✓ 孤独死はしたくない。数週間も放置されたりしたくない。
- ✓ 人生の最期に迷惑をかけたくない。
- ✓ いつ何があるか分からない不安がある。安心できるものが欲しい。
- ✓ 見守りシステムも検討したが、お金もかかるしハードルがある。

LASHIC link
安否確認の活用



実際の声として＜共通して多かったお声＞

- ・ボタンを押すだけで良いので、簡単で使いやすく、これなら継続して使いたいと思った。
- ・決まった時間にメッセージがくるため、見守られている感覚があり安心した。孤独死の不安が減った。



ただ「見守り」をするだけではない、新しいカタチの「見守り」と共に、保証の“その先”へ信頼を届ける。

Before

既存の業務課題

- × 発見が遅れ、腐敗した遺体が悲惨な姿になっていることもあり精神的な負担にも
- × 介護施設にいる方は見守ってくれる方が常にいるので安心だが、ご自宅の方は孤独死のリスクもあり不安
- × 本人も不安という声を聴いているので毎日でも電話や訪問をしてあげたいがそこまではできない
- × 孤独死のリスク回避のために見守りシステムなどを導入して欲しいが、お金もかかるし、本人に難しいと言われてしまう



LASHIC link 安否確認の活用



After

課題解決と新たな価値の創出



- 毎日の安否確認を自動で一定時間反応がない場合は即時通知。
孤独死問題における早期発見に直結
- 自宅にいても、移動中でも、安否確認を行うことができるため、離れていても安心感を提供できる
- システムが自動的に毎日安否確認を行うため人的リソースを抑えながら見守りを実現できる
支援者の心理的・時間的な負担を軽減
- 無料プランやスモールプラン(数人から導入)から始め、コストを抑えての導入が可能
新しい価値提供で、他社企業との差別化へ



身元保証サービスにおけるLASHIC linkのご活用

- 身元保証サービスにおいても、“もしも”のときの不安を緩和する安否確認にニーズがある。
“生前の見守り・安否確認”のツールとして、LASHIC linkの活用を。

- ・業務提携をしているエンリッチ様とシステム面・運用面でのノウハウをご提供
- ・LASHIC linkの管理機能を社会福祉法人まごころで受託



今後の機能展開・開発イメージ

- ✓ 認知症・フレイル予防につながるクイズ配信
- ✓ LASHICとの連携による見守り強化
- ✓ 管理コスト削減、駆けつけサービスとの連携
- ✓ 曜日指定や外出時配信停止できる機能

【他事業への展開が期待される分野】

○LASHIC linkでの安否確認をセットした配食事業による自治体連携

○災害時における、市民↔自治体、市民同士でのLASHIC link安否確認

○将来に不安を抱えた若年層に対する導入期としてのシステム活用